

退職校長と現職校長を均等にいくつかグループに分けて特にテーマを設けずに話をすり、二学期の学校経営に思いをはせるこの時期に開催する、この研修会の形式になつたのは昨年度からです。現職

岩瀬支部の目的是、「会員相互の旧交を温め、生活向上を図ることと地域教育の向上に資すること」であり、それを受けていくつかの事業を実施しています。その中の一つが「退職現職校長研修会・懇親会」です。コロナ禍で実施できない年もありましたが、本年度の会には今までになくたくさんの方に参加していただきました。懇親会はとても賑やかに情報交換や、近況報告が会場のそかしこで行われていました。

退職校長と現職校長を均等にいくつかグループに分けて特にテーマを設けずに話をすり、二学期の学校経営に思いをはせるこの時期に開催する、この研修会の形式になつたのは昨年度からです。現職

一 本県学校教育の振興・充実のため、国及び県との連携の下、将来を見据え、教育の諸条件のさらなる整備

・改善に努めていただきたい。

二 今年度の要望事項は、次の三點です。



退職現職校長研修会 の意義



岩瀬支部副支部長 須田元大

退職校長会

岩瀬支部の目
的は、「会員
相互の旧交を
温め、生活向上を図ることと
地域教育の向上に資すること」
であり、それを受けていくつかの
事業を実施しています。その中
の一つが「退職現職校長研修会・
懇親会」です。コロナ禍で実施でき
ない年もありましたが、本年度の会には
今までになくたくさんの方に参加してい
ました。懇親会はとても賑やかに情報交
換や、近況報告が会場のそかしこで行
われていました。

退職の立場では、まさに今の学校現場のことを知ることができたり、自分自身が苦難を乗り越えてきた経験を（押し付けではなく）少しでも役立たせる機会としたりできるのを評価をいただいております。

特に他地区からいらした新任の校長先生にとって、その地区で校長経験のある私たちと話す機会はなかなか持てないでの、岩瀬地区のことについて情報を得るためにもとても貴重だと自身の経験からそう思います。

号会部
第78校支者二
退岩瀬行邊渡

いわせ

八月二十六日（月）の午後に、渡邊支部長、阪路副支部長、須田副支部長、安田庶務の四名で、須賀川市教育委員会、鏡石町教育委員会、天栄村教育委員会を訪問させていた

二年金生活者や高齢者の生
活の保障・安定を図るとともに年金制度及び保険・医療・福祉等の充実、退職者の再任用や講師の登用等について、関係機関に強く要望していただきたい。

※須賀川市の教育長は、十
月一日から永瀬功一教育長が就任されました。

教育委員会訪問

的な対策を早急に講じてい
ただきたい。

八月二十六日（月）の午後に、渡邊支部長、阪路副支部長、須田副支部長、安田庶務の四名で、須賀川市教育委員会、鏡石町教育委員会、天栄村教育委員会を訪問させていた

二年金生活者や高齢者の生
活の保障・安定を図るとともに年金制度及び保険・医療・福祉等の充実、退職者の再任用や講師の登用等について、関係機関に強く要望していただきたい。

※須賀川市の教育長は、十
月一日から永瀬功一教育長が就任されました。

会員近況

「やまなし紀行」

本多
淳嗣



春山 晃祥

とができた。また、温泉総選

「みはらしの丘」で甲府盆地に広がる夜景を露天風呂から堪能し、「道の駅とよとみ」で車中泊した。

翌日は、青空が広がる好天気で、これまでいつ訪れても富士山は雲に覆われてばかりいた「富士五湖と富士山」に出会うために朝早く出発した

学校にタブレット端末が配布され、四年目となります。コロナ禍において一斉に整備されたため、導入当初は混乱もありましたが、現在は、さまたな面で活用されています。ICT教育は、ハードやソ

現在は、現職のころに比べると、時間的にも精神的にもゆとりができたため、健康に気をつけて私生活についても充実させていきたいと考えています。

す。まさかこの私が読書に目覚めるとは人生何があるか分かりません。

こんな私は、熱しやすくて冷めやすい性格なので、次は何の沼にハマつてしまふの

んな人生もいいと思う今日この頃です。

出会いや体験は人が変わる
キッカケともなる。私たち大

若者に変わるキツカケを
小松善二郎

会を作る役割があると考える。

先頃、町恒例の清掃で路上の雑草を取り除く作業をしていたところ、いくつかの声をいただいた。その一つに「ここは町道なのだから町当局に任せてしまは？」という少々がかりした声もあつたのだが、若い青年が除草を手伝つてくれ

今年度三月末で、大東小学校を退職しました。在任中は諸先輩からご指導をいただきながら何とか役割を果たすことができました。深く感謝いたします。

それがコロナ禍の時に、たまたま本屋で手にとった『居酒屋ぼつたくり』が面白くハマってしまいました。そこからが比較的心身共に余裕がで現時点でグルメ小説を中心の一〇七冊目を読書中です。特に加齢のせいか、朝早く目に加めてしまふので、静かな環境の中で図書館から借りてきました本を読むのが至福の時間です。まさかこの私が読書に目覚めるとは人生何があるか分かりません。

こんな私は、熱しやすく冷めやすい性格なので、次は何の沼にハマってしまうのか?楽しみでもあります。こんな人生もいいと思う今日この頃です。

若者に変わるキッカケを

小松善二郎

先頃、町恒例の清掃で路上の雑草を取り除く作業をしていたところ、いくつかの声をいただいた。その一つに「ここは町道なのだから町当局に任せてしまは?」という少々がつかりした声もあつたのだが、若い青年が除草を手伝つてくれてホッとした。

我が町の駅前には長年乱暴に扱われていた駐輪場がある。見かねたある方がここ数年にわたり周辺の清掃と整理整頓を奉仕してくださつたのであるが、今では、利用者のマナーも向上し、周辺はすっかりきれいになつた。

町には地元の高校と町民が参加して実施する「田んぼアート事業」がある。生徒たちはここで学校で得た知識と技術をもつて中心的な活動をしている。

そんなこともあり、最近は町民の高校生を見る目が変わりつつある。高校生自身の姿も変わつた。

出会いや体験は人が変わるキッカケともなる。私たち大人にはそのキッカケとなる機会を作る役割があると考える。

きゅうり栽培

関根 勝志

今年度三月末で、大東小学校を退職しました。在任中は諸先輩からご指導をいただきながら何とか役割を果たすことができました。深く感謝いたします。



「健康維持」

水野 栄子

「笑顔とパワー」

高橋 光雄

星田 弘美

めで過ごしたいと思います。

「新たな職場で」

星田 弘美

さて、私は、四月より自宅 吹くままに記します。

で、農業を行つております。 今年は運転免許の更新に当

もともと代々農家で、農地もありましたので、すぐに農協

会員になり、今夏はきゅうり栽培に取り組みました。小さ

い頃は、養蚕農家で、裏の畑はすべて桑畑でしたが、現在

は竹藪状態です。竹藪を何とかしたいという思いで農業を

始めました。しかし、奥が深く、八月中旬にきゅうり栽培が

終了しました。ベテラン農家です。須賀川農業普及所の研

修会にも参加し、いろいろと勉強する日々です。

最後になりますが、今年度 愛護育成会の会長を引き継ぐことになりました。十二月に特別支援学級児童生徒の作品展を開催いたします。皆様のご協力をお願いします。

交通手段について

橋本 恵光

の悔やみ欄に一年でも一日

「葉に頼らぬ健康維持」と

す。

前期高齢者の身としては、

働き甲斐のある職場を職員と

私、退職して数十年になりました。今の心情を晴れ風の戦っているこの頃の晴れ風です。

まもなく七十五歳、健康で過ごせています。「元気で生き生き」と願うこの頃です。

私の健康維持は、「二匹の愛犬、花の手入れ、野菜づくり」でしょうか。外で働き回り、一日があつという間に過ぎてしまいます。一日の始まりは、愛犬の世話です。柴のバロンと雑種のアールは大変

児童クラブと大森児童クラブに兼務で勤務しています。

ハムサムボーライなのですよ。犬語との会話は楽しく目と目で通じ合い癒されます。その後、三百種ほどの花の世話をします。花が咲くまでのとき

児童クラブについては、現職時は、自分の学校の児童がお世話になつてている程度の認識しかなかつたのですが、み

ます。協会の常務理事兼事務局長の後任として着任しました。

塩江公民館に勤務し、地域の方々といろいろ交流させてもらいました。その後三年間は通信教育で学ぶことの大切さを再認識しました。そして、去年からは縁あつて、小塩江

児童クラブと大森児童クラブに勤務で勤務しています。

まず、平日は十二時半から十八時半まで、土曜・長期休業は七時半から十八時半まで勤務です。子どもたちは登館後、宿題などをしてから、自由遊び、おやつなどで過ごす。

そこで痛切に感じたことの一つに、公務員は民間企業に比べて職場内での個の地位的立場や福利厚生面が保証され勤めていました。

一方で、公務員は民間企業に勤めていますが、みる自分を実感するようになつてしましましたが、皆様はいかがでしょうか？

さて、退職した当初、今後は公の仕事には就かないと考えていましたが、去る十月一日、この度の永瀬教育長の就任に伴い、ふくしま科学振興

協会の常務理事兼事務局長の後任として着任しました。

退職直後には専門学校に就職し、その後も民間企業に勤めていました。

そこで痛切に感じたことの一つに、公務員は民間企業に比べて職場内での個の地位的立場や福利厚生面が保証され勤めていました。

ムシテツクに勤めることになつた今、それらの経験を生かしつつ、改めて職場の在り方を考えながら、『どうせやるなら楽しく』をモットーに、

**東北地区退職校長会
福島大会報告**

**退職現職校長会
研修会・懇談会
が開かれました**

十月八日、九日東北大会が福島市の福島グリーンパレスで開催されました。福島県開催のため、岩瀬地区を含む県内全地区支部長も出席しました。

開会式には、大沼県教育長佐藤福島市教育長、県小、中校長会長など、ご本人様のご臨席を頂きました。

大会は各県からの実践発表や提出案件、役員人事などが話題とされました。

開催県である福島県は、各支部の社会貢献活動、クラブ（同好会）の実情発表でした。各県とも他県の参考となる発表ばかりでした。

また、全国連合退職校長会長の講話もあり、全国と東北各県の情報交換が進みました。全国で毎年八千人の会員が減少しており、それを踏まえた予算や活動計画の必要性を参加者で共有しました。

大会後、懇親会が開かれ、会場はお国恵りが飛び交い、和やかに、より親睦を深めることができました。



八月二十三日（金）午後五時三十分から「岩瀬地区退職校長会・現職校長会研修会・懇談会」がグランシア須賀川を会場に開かれました。前半は、小グループに分かれて、学校経営等について話し合いが行われ、日頃の学校経営で抱えている課題や悩みが出されるとともにその解決策について各グループで協議しました。後半は、懇親会が同じ会場で開かれ、昨年度よりも多い、約七十名の会員の方々が参加され、会場は大いに盛り上がりました。

閉会式で審判長の紺野先生が「碁は年をとっても勉強すれば向上する」という話をしました。私もかなりの年齢になつてきましたが、もう少し勉強して碁を楽しみたいと思っています。

今年度は、囲碁クラブに大変悲しいことが起きてしまいました。それは元気で碁を楽しんでいた館先生がご逝去了。全国で毎年八千人の会員は三人で活動しています。少しうつになつてしまつたことです。今は三人で活動しています。囲碁クラブへの参加を切に願っています。

（東条 正記）

※吉田先生、小松先生エイジ

○九月一日 矢吹ヒルズ
《退職・現職懇親コンペ》
台風接近により中止

○十月二十二日宇津峰CC
優勝 吉田 尊夫
二位 富永 庄子
三位 石井 幸男

クラブ活動報告

ゴルフクラブ

現職・退職懇親コンペは台

風接近により中止となりましたが、開催したコンペでは多

数の会員の皆様の参加により、人戦大会が維持なわれました。

そこに私もBクラスで参加しました。結果は残念ながら予選リーグ敗退でしたが、県内各支部の先生方と再び親交

しました。結果は残念ながら予選リーグ敗退でしたが、県内各支部の先生方と再び親交

しました。結果は残念ながら予選リーグ敗退でしたが、県内各支部の先生方と再び親交

しました。結果は残念ながら予選リーグ敗退でしたが、県内各支部の先生方と再び親交

しました。結果は残念ながら予選リーグ敗退でしたが、県内各支部の先生方と再び親交

しました。結果は残念ながら予選リーグ敗退でしたが、県内各支部の先生方と再び親交

シユート
(十六名参加)

菊池 進

グラウンド・ゴルフクラブ

シユート
(十六名参加)

菊池 進

子どもの祭典



今年度も子どもの祭典が十月十三日(日)に須賀川市民交流センター(テツテ)と翠ヶ丘公園を会場に開催されました。

退職校長会岩瀬支部は、午前十時から十二時まで1階のルーム一一という部屋で、「つくつてあそぼう」というコーナーを開設し、子ども達のために、身近な材料を動くおもちゃを作成しました。今年度もおもちゃの制作については、阪路副支部長に全面的にお世話になりました。毎年、おもちゃのすばらしいアイデ

月十三日(日)に須賀川市民交流センター(テツテ)と翠ヶ丘公園を会場に開催されました。

退職校長会岩瀬支部は、午前十時から十二時まで1階のルーム一一という部屋で、「つくつてあそぼう」というコーナーを開設し、子ども達のために、身近な材料を動くおもちゃを作成しました。今

度も達は大喜び、夢中になつておもちゃをつくりつていました。今年のおもちゃは「シンバル・モンキー」というおもちゃで、竹串を上下に動かすと、猿がシンバルを打ちます。サルの切り絵を折るのが難しく苦労しましたが、子ども達は一生懸命に作っていました。

今回、担当したのは事務局の七名でしたが、多くの子ども達が訪れてくれて、対応するのに一苦労。でもできあがつたときの子ども達の笑顔を見ると、苦労も吹き飛びました。最後は、材料がなくなり、早めに終了しました。ご協力いただいた会員の皆様方、本当にありがとうございました。

功績が認められ褒章の栄に浴されました。おめでとうござります。

十一月三日、これまでのご功績が認められ褒章の栄に浴されました。おめでとうござります。

○瑞宝双光章 安藤 俊典 氏

賀寿

おめでとうございます

西間木 俊夫 氏
(昭和十一年八月九日生)

小 松 善一郎 氏
(昭和十一年九月二十九日生)

渡邊支部長がご自宅を訪問し、ご本人に賀詞をお届けしました。

お悔やみ申し上げます

故 藤島 昭 様
(享年九十四歳)

令和六年一月二十五日ご逝去
元須賀川市立長沼東小学校校長

叙勲

故 田子 良顯 様
(享年九十六歳)

故 箭内 幸男 様
(享年九十二歳)

令和六年二月二十一日ご逝去
元須賀川市立柏城小学校長

令和六年七月二十日ご逝去
元須賀川市立柏城小学校長

故 善方 一夫 様
(享年九十七歳)

故 館 美文 様
(享年九十一歳)

令和六年九月七日ご逝去
元須賀川市立第三中学校長

令和六年七月二十五日ご逝去
元須賀川市立第一中学校長

故 行方多利十 様
(享年九十七歳)

故 中澤 千早 様
(享年八十四歳)

令和六年八月十八日ご逝去
元須賀川市立西袋中学校長

令和六年五月二十一日ご逝去
元須賀川市立西袋中学校長

故 増子 稔雄 様
(享年九十五歳)

故 小原 和幸 様
(享年七十六歳)

令和六年九月七日ご逝去
元須賀川市立長沼中学校長

令和六年六月二日ご逝去
元福島県立平養護学校長

事務局から

あとがき

今年度も退職校長会では県教委主催「ふくしまを十七字で奏でようふれあい支援事業」に協力しました。第一次選考委員として、古田浩様、長谷川幸三様、本多淳嗣様、関根勝志様、渡邊支部長、第二次選考委員として善方威浩様にご協力いただきました。ありがとうございました。

先日、不登校に関する報道がありました。不登校児童生徒が約三十四万人を超えて、過去最高になつたと伝えていました。学校現場では、講師が当たられず苦労している学校もあると聞きます。不登校児童生徒への支援も苦労されていてことでしょう。少しでも協力できることがあればと思つてゐるのですが…。